

4 農業災害補償関係勘定

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	948	リース債務(短期)	0
有価証券	600	引当金	1
短期貸付金	300	賞与引当金	0
その他の流動資産	8	その他の流動負債	0
流動資産合計	1,857	流動負債合計	1
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		リース債務(長期)	0
建物	0	引当金	50
減価償却累計額	△0	退職給付引当金	50
その他の有形固定資産	2	固定負債合計	50
減価償却累計額	△1		
有形固定資産合計	1	負債合計	51
2 無形固定資産	0	(純資産の部)	
3 投資その他の資産		I 資本金	
投資有価証券	2,000	政府出資金	1,800
投資その他の資産合計	2,000	民間出資金	1,800
固定資産合計	2,001	資本金合計	3,600
		II 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	105
		積立金	101
		当期未処分利益	-
		(うち当期総利益)	(-)
		利益剰余金合計	206
		純資産合計	3,806
資産合計	3,857	負債純資産合計	3,857

1. 貸借対照表

(注) 貸借対照表及び損益計算書の説明における金額の次の( )内は、28年度からの増減を示す(以下同じ)。

- 平成29年度末における資産総額は38億57百万円(2百万円減)である。主な内訳は、現金及び預金が9億48百万円(3億2百万円増)、農業共済団体に対する短期貸付金が3億円(2億円減)、投資有価証券が20億円(7億円減)である。
- 負債総額は51百万円である。主な内訳は、退職給付引当金50百万円である。
- 純資産総額は38億6百万円(2百万円減)である。主な内訳は、政府及び農業共済組合連合会等からの出資金36億円(増減なし)、利益剰余金2億6百万円(2百万円減)である。

2. 損益計算書

- 平成29年度の経常費用合計は13百万円(1百万円増)、経常収益合計は32百万円(1百万円減)で、経常利益は19百万円となった。これに臨時損失を加味した結果、当期純損失は2百万円となり、前年度の21百万円の利益から損失に転じた。これについては、前中期目標期間繰越積立金を同額取り崩して整理する。
- この損失に転じた主な要因は、債券の売却に伴い有価証券売却損21百万円があったことによる。

損益計算書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
経常費用		経常収益	
一般管理費		事業収入	
人件費	8	貸付事業収入	1
直接業務費	1	貸付金利息	1
管理業務費	3	事業収入合計	1
賞与引当金繰入	1		
退職給付引当金繰入	0	財務収益	
減価償却費	0	受取利息	0
一般管理費合計	13	有価証券利息	31
財務費用		財務収益合計	31
支払利息	0	経常収益合計	32
経常費用合計	13		
経常利益	19		
臨時損失			
固定資産除却損	0		
有価証券売却損	21		
臨時損失合計	21		
		当期純損失	2
		前中期目標期間繰越積立金取崩額	2
当期総利益	-		